astraJLPT Editorial

問題用紙

(2 0 0 6 - 1 2)

2 級

文字・語彙

(100点　35分)

注　　意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開けないでください。
2. この問題用紙を持ち帰ることはできません。
3. 受験番号と名前を下の欄(らん)に、受験票と同じようにはっきりと書いてください。
4. この問題用紙は、全部で8ページあります。

受験番号　Examinee Registration Number	

名前　Name	

原本の表紙は未回収です。この表紙の様式・配点・時間は同級の参考資料から推定した編集版です。

問題 I　下線の言葉は、どのように読みますか。その読み方を1・2・3・4から一つ選びなさい。

問1　彼が来日した目的(1)は、研究のための資料(2)を集めることである。

(1) 目的	1	もくてき	2	もくでき	3	もくひょう	4	もくびょう
(2) 資料	1	げんりょう	2	ざいりょう	3	しりょう	4	ひりょう

問2　この町では、住民の努力(1)で犯罪(2)や事件(3)が減っている。

(1) 努力	1	きょうりょく	2	きょりょく	3	どうりょく	4	どりょく
(2) 犯罪	1	はいさい	2	はいざい	3	はんさい	4	はんざい
(3) 事件	1	じけん	2	じこ	3	じじょう	4	じたい

問3　今度引っ越すマンションは、家賃(1)が今の2倍(2)だ。

(1) 家賃	1	いえだい	2	いえちん	3	やだい	4	やちん
(2) 2倍	1	にかい	2	にき	3	にばい	4	にぶ

問4　険しい(1)山の中で鉄橋(2)をかける工事が行われている。

(1) 険しい	1	あやしい	2	くわしい	3	けわしい	4	ひとしい
(2) 鉄橋	1	てつきょ	2	てっきょ	3	てつきょう	4	てっきょう

問5　優勝(1)を祈って(2)、みんなで応援(3)した。

(1) 優勝	1	ゆうしょう	2	ゆうじょう	3	ゆしょう	4	ゆじょう
(2) 祈って	1	ねらって	2	ねがって	3	いわって	4	いのって
(3) 応援	1	しんえん	2	しえん	3	おえん	4	おうえん

問6　あの人はいつも、自分の損得(1)より他人(2)のことを考えて行動する。

(1) 損得	1	そんどく	2	そんとく	3	いんどく	4	いんとく
(2) 他人	1	ちにん	2	ちじん	3	たにん	4	たじん

問 7　大都市の大学は、広いキャンパスを求めて(1)、次々と郊外(2)(3)へ移転(4)していった。

(1) 求めて	1	もとめて	2	みとめて	3	まとめて	4	つとめて
(2) 次々と	1	つぎつぎと	2	だんだんと	3	たびたびと	4	ぞくぞくと
(3) 郊外	1	ごうがい	2	こうがい	3	ぎょうがい	4	きょうがい
(4) 移転	1	はってん	2	じてん	3	かいてん	4	いてん

問 8　この標識(1)のあるところは駐車(2)できません。

(1) 標識	1	ひょうじき	2	ひょうしき	3	しょうじき	4	しょうしき
(2) 駐車	1	ていしゃ	2	ちゅうしゃ	3	たいしゃ	4	しゅうしゃ

問題 II　下線の言葉は、どのような漢字を書きますか。その漢字を1・2・3・4 から一つ選びなさい。

問 1　ここは(1)あさくて(2)なみが静かなので、子どもでも(3)およげる。

(1) あさくて　1　汚くて　2　浅くて　3　深くて　4　清くて

(2) なみ　1　河　2　波　3　流　4　湾

(3) およげる　1　泳げる　2　浴げる　3　涼げる　4　渡げる

問 2　(1)けってんが見つかった場合、それを(2)おぎなう(3)ほうほうを考えるべきだ。

(1) けってん　1　欠店　2　欠点　3　決店　4　決点

(2) おぎなう　1　捕う　2　浦う　3　補う　4　舗う

(3) ほうほう　1　方々　2　方法　3　法々　4　法方

問 3　ここで(1)はんばいされている(2)かわぐつは、(3)やわらかくてはきやすい。

(1) はんばい　1　敗売　2　敗買　3　販売　4　販買

(2) かわぐつ　1　毛靴　2　毛鞄　3　革靴　4　革鞄

(3) やわらかくて　1　快らかくて　2　和らかくて　3　柔らかくて　4　適らかくて

問 4　(1)そんけいする先生に(2)まんねんひつを(3)おくった。

(1) そんけい　1　恵尊　2　敬尊　3　尊恵　4　尊敬

(2) まんねんひつ　1　万年章　2　万年草　3　万年帯　4　万年筆

(3) おくった　1　借った　2　受った　3　贈った　4　貸った

問 5　彼は(1)しゅっぱんしゃで(2)ざっしの(3)へんしゅうをしている。

(1) しゅっぱんしゃ　1　出坂社　2　出阪社　3　出版社　4　出板社

(2) ざっし　1　冊紙　2　冊誌　3　雑紙　4　雑誌

(3) へんしゅう　1　編収　2　編集　3　練収　4　練集

問6　鳥の(1)むれが大きな(2)わをえがいて北の空に(3)とんでいった。

(1) むれ	1	群れ	2	組れ	3	族れ	4	団れ
(2) わ	1	円	2	丸	3	周	4	輪
(3) とんで	1	羽んで	2	昇んで	3	飛んで	4	離んで

問7　この国の(1)そうじんこうは約1(2)おく人である。

(1) そうじんこう	1	計人口	2	算人口	3	全人口	4	総人口
(2) おく	1	億	2	憶	3	臆	4	檍

問題 III　＿＿＿に入れるのに最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1)　旅行につれて行けないので、わたしは友人にペットの犬を＿＿＿。

1　あずけた　　2　ふざけた　　3　くっつけた　　4　よびかけた

(2)　飲み終わったら、＿＿＿になったビンをこちらに捨(す)ててください。

1　あき　　2　なし　　3　すき　　4　から

(3)　昨夜は、ベッドで本を読んでいるうちに＿＿＿寝てしまった。

1　いつのことか　　2　いつのまにか　　3　いつまでも　　4　いつでも

(4)　わたしの会社は、倉庫(そうこ)を＿＿＿して、オフィスにしている。

1　改正　　2　改造　　3　改善　　4　改定

(5)　このごろ少し太ったせいか、ズボンが＿＿＿なった。

1　ずるく　　2　ゆるく　　3　にぶく　　4　きつく

(6)　「山田さんは、まだ来ていないんですか。」

「＿＿＿、昨日も休みでしたね。」

1　そういえば　　2　それとも　　3　なぜなら　　4　だって

(7)　工事は＿＿＿進んでいて、予定どおり来月には終了(しゅうりょう)しそうです。

1　順調に　　2　自然に　　3　ゆたかに　　4　なだらかに

(8)　あまりに寒(さむ)くて、手足の＿＿＿がなくなってきた。

1　感情　　2　感動　　3　感覚　　4　感激

(9)　台風の接近(せっきん)にともない、夜になって雨と風が＿＿＿強くなってきました。

1　しだいに　　2　せっせと　　3　ばったり　　4　ちかちか

(10)　今回のマラソンは、こちらの競技場(きょうぎじょう)から＿＿＿することになっています。

1　セット　　2　ノック　　3　スタート　　4　サービス

問題 Ⅳ　(1)から(5)は、言葉の意味や使い方を説明したものです。その説明に最もあう言葉を 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

(1)　新しい考えが頭(あたま)に浮かぶ。

1　思いこむ　　2　思いあう　　3　思いだす　　4　思いつく

(2)　量(りょう)が十分にある様子(ようす)。

1　めっきり　　2　たっぷり　　3　ぴったり　　4　すっきり

(3)　ほかの人に言えないこと。隠(かく)しておきたいこと。

1　恐怖　　2　暗記　　3　秘密　　4　我慢

(4)　特定(とくてい)の分野で豊富(ほうふ)な経験(けいけん)のある人。

1　コーチ　　2　ベテラン　　3　キャプテン　　4　ジャーナリスト

(5)　自分から進んでしようという態度(たいど)ではない。

1　消極的　　2　積極的　　3　肯定的　　4　否定的

問題 V　(1)から(5)の言葉の使い方として最もよいものを、下の1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1)　うたがう

1　田中君は、クラスのみんながうたがっている人気者である。

2　わたしは、彼がかならず帰ってきてくれるとうたがっている。

3　あの人は、わたしがうそを言っているのではないかとうたがっている。

4　前からうたがっていたのですが、あのカレンダーの写真は何の写真ですか。

(2)　楽

1　楽そうに遊ぶ子どもたちの声が聞こえてくる。

2　では、こちらに楽な姿勢でこしかけてください。

3　昨日は、久しぶりにお目にかかれて本当に楽でした。

4　どうぞ楽にいらっしゃってくださいね。お待ちしています。

(3)　少しも

1　いろいろ忙しいのは分かっているが、少しもわたしの話を聞いてほしい。

2　おもしろいと聞いて読んだ本は、少しもつまらなかった。

3　10年ぶりに会った彼女は、少しも変わっていなかった。

4　フランス語はあまりうまくないが、少しも話せる。

(4)　支配する

1　このサルのグループを支配しているのは、あの大きなサルらしい。

2　おみやげにりんごをたくさんもらったので、近所の人に支配した。

3　上から押す力と下から支配する力のバランスがうまくとれている。

4　クラスの友人たちに支配してもらって、素晴らしい留学生活を送ることができた。

(5)　ユーモア

1　木村さんはいつもユーモアばかり一緒に言っていて、感じが悪い。

2　大木さんはユーモアのある人で、一緒にいるといつも楽しい。

3　山口さんは授業中よくユーモアをして、先生に怒られている。

4　村山さんは仕事に対してユーモアを持っているのだが、うまくいかないことが多い。

問題 Ⅵ　(1)から(5)の下線の言葉に意味が最も近いものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1)　あちらの会社(かいしゃ)には再三お願(ねが)いしています。

1　何度も　　2　何度か　　3　いつも　　4　いつか

(2)　鈴木さんは毎日(まいにち)まじめにトレーニングしている。

1　翻訳　　2　世話　　3　生活　　4　練習

(3)　この2人は何(なに)から何(なに)までそっくりだ。

1　変わっている　　2　違っている　　3　合っている　　4　似ている

(4)　すっかりここが気に入ってしまった。

1　おかしくなって　　2　やさしくなって　　3　すきになって　　4　いやになって

(5)　市役所(しやくしょ)に行(い)って苦情をうったえた。

1　不満　　2　不運　　3　不便　　4　不正

astraJLPT Editorial

問題用紙

(２００６－１２)

２級

読解・文法

(200点　70分)

注　意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開けないでください。
2. この問題用紙を持ち帰ることはできません。
3. 受験番号と名前を下の欄(らん)に、受験票と同じようにはっきりと書いてください。
4. この問題用紙は、全部で18ページあります。

受験番号　Examinee Registration Number	

名前　Name	

原本の表紙は未回収です。この表紙の様式・配点・時間は同級の参考資料から推定した編集版です。

問題 I　次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは1・2・3・4から最も適当なものを一つ選びなさい。

昼寝を、ぜひ上手に活用したい――そんな人たちのために、どうしたらうまく昼寝がとれるか、そのコツを紹介しましょう。(注1)

昼寝をするときは、なにより、昼寝に費やす時間に気をつけてください。昼寝は、たっぷり時間をとるか、または思い切って短くしたほうがいいのです。

睡眠単位（ノンレム睡眠とレム睡眠の組み合わせ）は、1単位が約90分です。これが、ひとつの目安となります。最初は、ノンレム睡眠によって、徐々に脳の活動レベルを下げていきます。その後、脳にエンジンをかけるレム睡眠が現れます。レム睡眠の後に目覚めれば、脳も活動を始める準備が整いつつありますから、気分もすっきりします。

ですから、昼寝のためにたっぷり時間が取れる人は、①だいたい2時間(注2)弱を目安に昼寝をすればいいかと思います。90分に30分弱をプラスしたのは、横になってから眠りに入るまでの準備時間と考えてください。横になってすぐ眠れる人は、90分強(注3)でも構いません。

そんなに昼寝に時間がとれない、という方でも心配は無用です。昼寝は、20分以内で十分だからです。むしろ、時間がとれない人は、昼寝に費やす時間は20分以内にすべきだともいえます。

その理由は、深いノンレム睡眠に入る前に起きてしまえ、ということです。脳の活動レベルが、深く下がる前に目覚めるのがいいのです。

1時間というのは、私たちにとってとてもくぎり(注4)のいい時間です。しかし、②この時間をまるまる(注5)昼寝に当てはめるべきではありません。というのは、1時間程度の昼寝で起きると、脳がかなり深い休息中のときに目覚めるわけですから、かえって頭がボーッとしていたり、不愉快な気分を覚えるのです。ですから、単純に眠る時間が長くなるほど、脳が休まり目覚めもすっきりする、というわけではないのです。中途半端な時間より、短いほうがずっと効果があるのです。

これは、昼寝に限らず、睡眠全般に言えることです。夜の長い眠りの場合も、(　③　)を単位として考えたほうが、すっきりした目覚めをむかえることができるはずです。

また、④職場の机の前で2～3分目(注6)をつぶるだけでも、脳を休息させる面から考えると、いくらか効果があると思われます。目を閉じることは、外界(注7)の情報をシャットアウト(注8)してしまうことです。目から入る情報は強力で、脳の働きも非常に大きいのです。これを遮断してしまうだけで、気持ちはずいぶん落ちつくでしょうし、脳も休むことができるのです。

さて、昼寝をたっぷりとると、その夜は眠れなくなる、という⑤昼寝の「害」があります。約90分の昼寝をとると、脳は「昼間1セット分の眠りをとったから、夜の眠りからその分を差し引い

てしまおう」と考えてしまうからです。そのため、夜は寝つき(注9)が悪くなったり、眠りが浅くなったりすることがあるのです。

これを避(さ)けたいなら、⑥昼寝はやっぱり短いほうがいいのです。

（井上昌次郎『昼寝のすすめ―短時間睡眠の不思議』家の光協会による）

（注1） コツ：物事をうまく処理する要領

（注2） 2時間弱：2時間に少し足りない時間

（注3） 90分強：90分より少し多い時間

（注4） くぎりのいい時間：何かをするのにちょうどいいまとまった時間

（注5） まるまる：完全に、全部

（注6） 目をつぶる：目を閉じる

（注7） 外界：外の世界、まわりの世界

（注8） シャットアウト：遮断(しゃだん)して（流れを止めて）中に入れないようにすること

（注9） 寝つきが悪い：なかなか眠りに入れない

問1 昼寝をするときに気をつけなければならないこととして、最も適当なものはどれか。

1 昼寝がたっぷりできるように、前の晩に長時間眠らないようにすること

2 2～3分目を閉じて、目から入る情報をシャットアウトすること

3 横になってから眠りに入るまでの準備時間を十分とること

4 昼寝にちょうどいい長さの時間だけ寝るようにすること

問2 ①「だいたい2時間弱を目安に昼寝をすればいい」とあるが、それはなぜか。

1 1つの睡眠(すいみん)単位に、脳が活動を始める時間を足すと約2時間だから

2 1つの睡眠(すいみん)単位に、眠りに入るまでの準備時間を加えた時間が約2時間だから

3 脳の活動レベルが深く下がる前に目が覚めるようにするには、レム睡眠(すいみん)が終わる直後の2時間後がいいから

4 昼寝の後にすぐ脳が活動できるようにするには、ノンレム睡眠(すいみん)とレム睡眠を合わせて約2時間かける必要があるから

問3　②「この時間をまるまる昼寝に当てはめるべきではありません」とあるが、それはなぜか。

1　眠りに入るまでに30分弱かかり、深く眠る前に昼休みが終わってしまうから
2　忙しい人にとって、1時間全部昼寝に使うのはもったいないことだから
3　脳が活動を始める準備が整わないうちに起きることになるから
4　昼寝をたっぷりとると、その夜は眠れなくなってしまうから

問4　(　③　)に入る数字は次のうちどれか。

1　2時間　　2　90分　　3　1時間　　4　20分

問5　④「職場の机の前で2～3分目をつぶる」とあるが、これにはどのような効果があるのか。

1　昼寝をがまんすることになるので、その夜はとても疲れて寝つきがよくなる。
2　脳が外界の刺激(しげき)から遮断(しゃだん)されるので、深いノンレム睡眠(すいみん)のじゃまにならない。
3　目から入る情報を遮断(しゃだん)することになるので、脳を休ませることができる。
4　強力な情報をシャットアウトするので、数分でもよく眠れる。

問6　⑤「昼寝の『害』」とあるが、それはどのようなものか。

1　ノンレム睡眠(すいみん)の途中で起きるため、頭がボーッとして午後の仕事ができなくなること
2　昼間とった睡眠時間(すいみんじかん)が夜の睡眠の分からマイナスされるので、夜眠れなくなること
3　昼寝をしたために脳が必要以上に活発に活動し、気持ちが落ちつかなくなること
4　睡眠(すいみん)を取りすぎることになるので、翌朝の目覚めが悪く、スッキリしないこと

問7　⑥「昼寝はやっぱり短いほうがいい」とあるが、ここで筆者はどのぐらいがいいと言っているのか。

1　20分以内　　2　30分弱　　3　1時間程度　　4　90分強

問題 II　次の(1)から(3)の文章を読んで、それぞれの問いに対する答えとして最も適当なものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1) あれはいつのことだったか、まだ、数学などに凝(こ)っていたときだ。(注1) ぼくは、友人と競争で、ある問題を解いていた。それが解けたときはほんとうに嬉(うれ)しかった。それで、すぐに友人に電話した。

「おい、やった、解けたぞ！」

ぼくは、ほとんど、叫んでいた。

だが、相手はねむそうにいう。

「なにが、解けただ。いま何時だと思っているんだ。午前2時だぞ！」

怒った声だった。

それを聞いて、①しまったと思った。確かに、ひどい時間に電話をかけたものだ。

「たとえ、友人だ(注2)とはいえ、午前2時に電話をかけるのは、少し非常識だったな。あやまる。ごめん！」

ぼくはすぐあやまった。すると、相手はいった。

「おまえのバカな友人になら、何時に電話しようと勝手だ。おれ(注3)のいいたいのは、(　②　)ということだ」

そして、ガチャン。そういえば、相手の声は友人の③それではなかった。

（なだいなだ『こころのかたち』毎日新聞社による）

(注1) 凝る：熱中する

(注2) …とはいえ：…といっても

(注3) おれ：「私」の意味（男性が使うことが多い）

問1　①「しまった」とあるが、筆者は自分のどんな行動に対してそう思ったのか。

1　問題がまだ解けていない友人の気持ちを考えずに電話をした。

2　自分から電話をかけたのに、はじめに名前を言わなかった。

3　午前2時という非常識な時間に友人に電話をした。

4　問題が解けた嬉しさのあまり、電話で叫んだ。

問2　（　②　）に入る最も適当なものはどれか。

1　電話番号はまちがえないようにかけろ

2　そんなことで深夜に電話をかけるな

3　相手のことを考えて電話をかけろ

4　自分の名前を伝えてから話せ

問3　③「それ」とは何を指すか。

1　電話番号　　2　話し方　　3　常識　　4　声

（2）アンさんの日記

7月17日（日）晴れ

あと1週間で試験が始まる。今日から頑張(がんば)って試験勉強をしようと思ったが、いい天気だったので午前中は公園まで散歩に行った。公園は犬を連れた人や家族連れが多くて、にぎやかだった。最近忙しくて、学校とアパートを往復(おうふく)するだけだったので、運動不足の感じ。30分ほど軽く走る。とても暑(あつ)くて汗をかいたが、久しぶりの運動は気持ちがいい。

スーパーでお弁当(べんとう)を買って、アパートへ帰り、昼ご飯。午後から勉強しようと思ったが、つい寝てしまい、あまりできずに夕方になってしまった。

試験が終わって、レポートを出せば夏休みだ。今年も北海道を旅する予定。旅行の準備はほとんど終わっている。早く行きたいなあ。

7月18日（月）晴れ

試験が近いせいか図書館は学生でいっぱいだった。同じクラスの学生も何人か来ていた。レポートのための本を借りたかったのだが、みんな同じような本を探しているようで、あまり本がない。結局(けっきょく)、1冊(さつ)も借りられずにアパートに帰った。困った。明日、先生に相談してみよう。

7月19日（火）曇り

曇っていたが暑かった。東京は暑いだけでなく、蒸し暑いから嫌だ。早く北海道に行きたい。

午後、レポートのことで先生に相談したら、それはできないと断られ、締め切りは守るようにと言われた。もっと早くレポートの準備をすればよかったというのはわかっているのだが、なかなか難しい。アルバイトをしているわけでもクラブ活動が忙しいわけでもないのだが、毎日時間が本当に早く過ぎていく。先生が宿題を出しすぎるんだ。早く夏休みにならないかなあ。

問1　7月17日の日記の内容に合っているものはどれか。

1　運動しようと思って公園へ行ったが、人が多くて何もできなかった。
2　頑張って試験勉強をするつもりだったが、思ったほどできなかった。
3　運動不足なので走ろうと思ったが、とても暑くて走れなかった。
4　お弁当を買ってアパートへ帰ったが、食べないで寝てしまった。

問2　「先生に相談してみよう」とあるが、次の日アンさんは先生に何と言ったと考えられるか。

1　「レポートに必要な本が図書館になかったので、レポート提出の日を延ばしていただけませんか」
2　「図書館は学生がいっぱいでレポートが書けないので、先生の部屋を使わせていただけませんか」
3　「レポートに必要な本は全部貸し出されていたので、テーマを変えさせていただけませんか」
4　「レポートに必要な本が見つからなかったので、先生の本をかしていただけませんか」

問3　この日記にはアンさんのどのような気持ちが現れているか。その気持ちを表すものとして最も適当なものはどれか。

1　学校もアルバイトも忙しくないのに、時間はどんどん過ぎていく。不思議だなあ。
2　北海道旅行は楽しみだが、その前の試験勉強やレポートが進まない。困ったなあ。
3　試験勉強やレポートが忙しくて、北海道旅行の準備がなかなかできない。大変だ。
4　レポートが提出できそうにないから、北海道旅行はあきらめよう。残念だ。

（3）部下(注1)に対して、ほめた方がいいのか、叱った方がいいのか、心理学的に言ってどちらが効果的か、などと質問されることがある。部下の扱い方というものはなかなか難しいので、心理学の知恵によって、よい方法を知りたいと思われるのであろう。ほめるとつけ上がる(注2)、叱るとシュンとして何もしなくなる(注3)、一体どうしたらいいのか、などと言われる人もいる。

心理学者で、①このような疑問を解くために実験をした人がいる。グループを3つに分けて、どれにも同じような単純な仕事を与え、終わった後で第1のグループは結果のいかん(注4)にかかわらず、よくできたとほめる。第2のグループは全員に対して、もっとできるはずだと思っていたのにと叱る。第3のグループはほめも叱りもしない。そうして翌日はまた似たような課題(注5)を与え、前日よりどの程度進歩したかを見る。そうすると、2日目は叱ったグループが1番よく進歩し、次はほめたグループ、何も言わなかったグループ、ということになる。

ところが②面白いことに、これを続けてゆくと、ほめるグループは進歩の上昇率(注6)が高く、叱るグループを抜いてしまうのである。人間は叱られると、1度は頑張るが、あまりつづくと――それでも上昇するのだが――上昇率はそれほどでもなくなる。何も言われないグループは前2者に比べると上昇率は1番よくない。つまり、何も言わないのに比べると、叱ってばかりいるほうがまだましだ(注7)、というわけである。

この実験結果から、（　③　）と良いと結論するのは、少し性急(注8)過ぎるようである。この実験は単純な課題に対して行ったので、課題の種類によっては結論が異なることかも知れない。それに、この実験には、（　④　）、というグループは含まれていない。おそらく、正解は「適切にほめ、適切に叱る」のが1番良いということになろうが、この適切にというところが、実際にどうするのか誰しも(注9)解らないのが困るところである。

（河合隼雄『働きざかりの心理学』新潮社による）

（注1） 部下：ある人の下に属し、その人の命令を受けて行動する人

（注2） つけ上がる：本来の自分より優れていると思い込む

（注3） シュンとする：元気をなくしてがっかりする

（注4） 結果のいかんにかかわらず：結果に関係なく

（注5） 課題：与えられた仕事

（注6） 上昇：上がること

（注7） まだまし：どちらかというと、そのほうがいい

（注8） 性急：決めるのが早い

（注9） 誰しも：誰も

問1　①「<u>このような疑問</u>」とあるが、どのような疑問か。

1　部下にどのような仕事をさせるのが適当かという疑問
2　心理学の知恵によって部下の扱い方がわかるかという疑問
3　心理学者は、部下をどのように叱っているのかという疑問
4　部下は、ほめた方が効果的か叱った方が効果的かという疑問

問2　②「<u>面白いことに</u>」とあるが、何を指して面白いと言っているか。

1　叱ったグループの方がほめたグループより進歩したこと
2　叱ったグループもほめたグループも結果的には同じように進歩したこと
3　何も言わなかったグループが3つのグループの中で1番進歩しなかったこと
4　初めは叱ったグループが1番進歩したが、その後ほめたグループに抜かれたこと

問3　(　③　)に入る最も適当な言葉はどれか。

1　ほめてばかりいる
2　しかってばかりいる
3　何も言わないでいる
4　ほめたり叱ったりしている

問4　(　④　)に入る最も適当な言葉はどれか。

1　いつも叱る
2　いつもほめる
3　ほめたり叱ったり
4　ほめも叱りもしない

問題 Ⅲ　次の(1)から(4)の文章を読んで、それぞれの問いに対する答えとして最も適当なものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1) 本を読む習慣のない大学生が、つまり、読書の本当の喜びを知らない人が、本など読まなくてもいいのではないかと言うのは、確かに腹が立つ(注1)が、理解できないわけではない。好きも嫌(きら)いも、当の(注2)読書をそれほどやっていないわけだから、読書の必要性がよくわからないのも、ある意味無理はない(注3)。

(斎藤孝『読書力』岩波書店による)

(注1) 腹が立つ：怒りたくなる

(注2) 当の…：まさにその…

(注3) 無理はない：しかたがない

【問い】　「無理はない」とあるが、ここで筆者は何が無理はないと考えているのか。

1　本を読まない大学生でも、読書の必要性をよく理解していること

2　あまり本を読まない人が、本など読まなくてもいいと考えること

3　最近の大学生は本を読む習慣がないのでその喜びを知らないこと

4　あまり本を読まない大学生が増えたことに腹が立つこと

（2）以前、年の暮れにデパートで販売(はんばい)の仕事をしていたとき、一人のおじいさんが売り場にやって来た。私が注文を聞いて商品を包装(ほうそう)しているとき、そのおじいさんは私の胸の名札(なふだ)(注)を見て、「私の名字もあなたと同じ××なんですよ」と言った。

「そうなんですか」

自分と同じ名字だと言われて親しみがわいた。しかし仕事中だったので、おじいさんには悪いと思いながらも、それだけ答えて包装を続けた。

「お待たせしました」

私は商品をおじいさんに渡した。

「ありがとう。来年が××さんにとっていい一年でありますように」

同じ名字であるだけで、これだけ温かい言葉がもらえるとは思わなかった。

（注）　名札：名前が書いてあるカード

【問い】　筆者の気持ちとして最も適当なものはどれか。

1　「そうなんですか」と答えたとき、話好きなおじいさんが客として来て面倒だと思った。

2　注文を聞いているときに、おじいさんから同じ名字だと言われて不愉快(ふゆかい)になった。

3　商品を渡したとき、おじいさんから優しい言葉をもらったことが意外だった。

4　商品を包装しているときに、おじいさんが話している内容が新鮮(しんせん)だ。

(3) あるもの（こと）を、ことばで表現するというのは、ところどころ穴の開いたバケツで水をすくおうとするのに似ています。自分では一生懸命[注1]に水をすくっているのに、知らない間に、いくらかの水は、穴からこぼれ落ちてしまっているのです。つまり、ことばで表現すると、そのもののすべてをことばで言い表そうとしているにもかかわらず、必ず、言い表そうとしていることの一部が、口にされたことばからこぼれ落ちてしまう、ということです。私たちは、このことをしっかり胸[注2]にとどめておかなくてはなりません。

（斎藤美津子『話しことばのひみつ』による）

（注1） バケツで水をすくおう：バケツで水をくむ

（注2） 胸にとどめる：忘れないようにする

【問い】 この文章の内容と合うものはどれか。

1 言いたいことすべてをことばで表現するのは困難であるということを忘れてはならない。

2 ことばで言いたいことを表現するのは難しいが、一生懸命練習すればできるようになる。

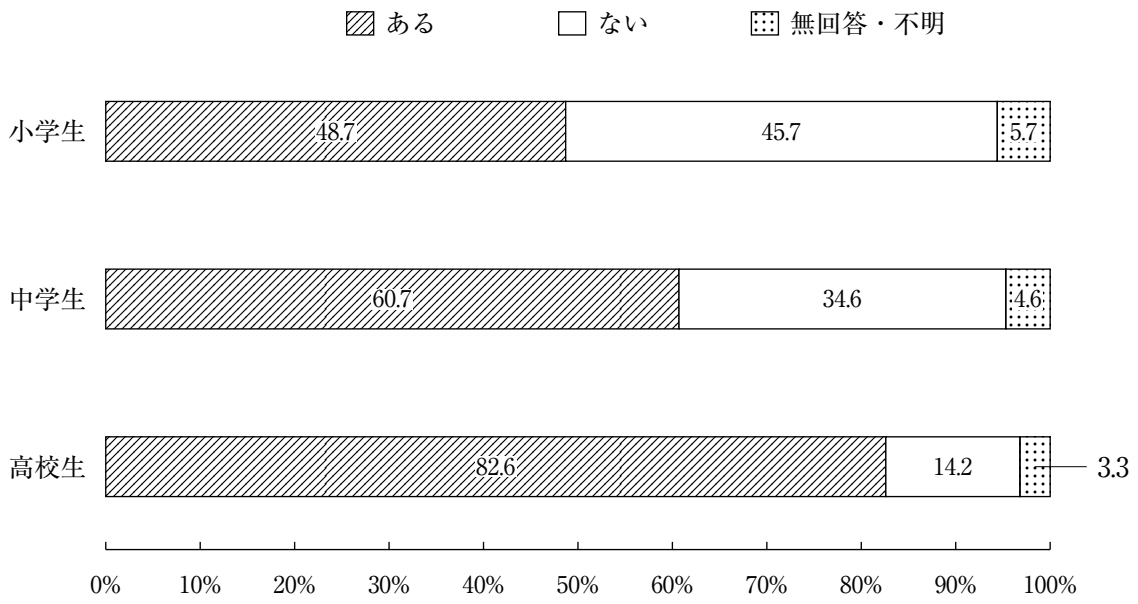
3 言いたいことを十分に伝えるには、ことばを使ってすべてを表現しなければならない。

4 いくら表現しようとしてもこぼれ落ちてしまうことは、最初からいう必要はない。

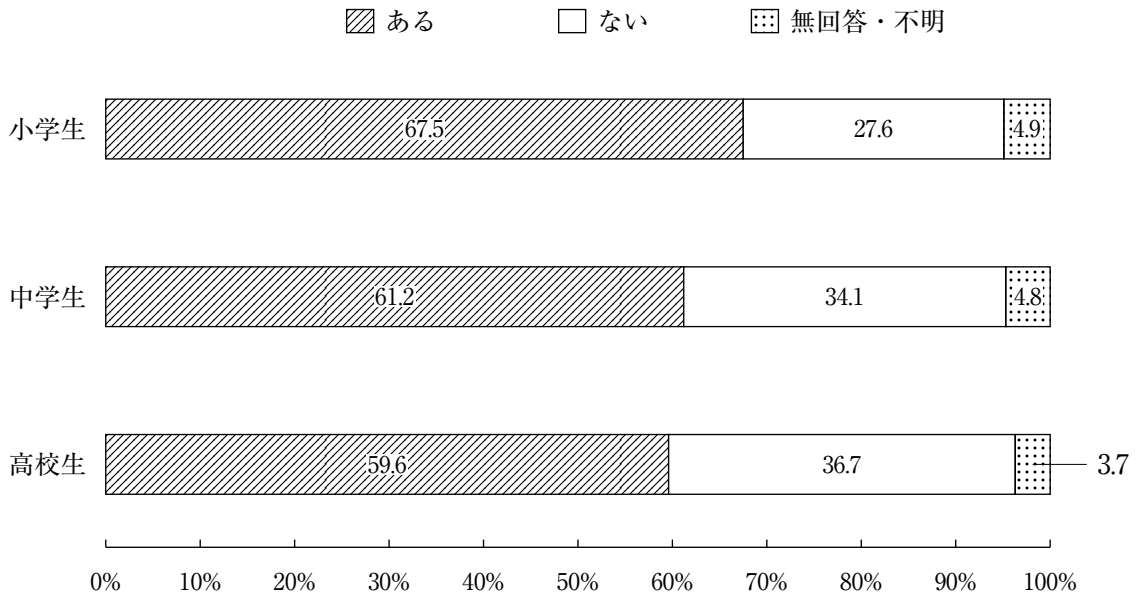
(4) 日本の小学生、中学生、高校生に対して行った調査の中で、「なりたい職業がある」と答えた子どもに次のようなことをするかどうか聞きました。

次のグラフは、それに対する答えをまとめたものです。

質問1「どうしたらその職業につくことができるのかを調べること」



質問2「その職業につくために努力していること」



（グラフはBenesse教育研究開発センター「第1回子ども生活実態基本調査」による）

【問い】　グラフの説明として最も適当なものはどれか。

1　学校段階が上がるにしたがって、将来自分の希望する職業につく方法を調べる子どもや、その職業につくための努力をしている子どもが増えるかというと、そうではなく、学校段階による差は見られない。年齢の高さと職業への関心の高さには関係がないようだ。

2　学校段階が上がるにしたがって、将来自分の希望する職業につく方法を調べる子どもが減っているが、その職業につくための努力をしている子どもは多くなっている。これは、年齢の高い子どもはすでに就職（しゅうしょく）に関する知識が十分にあることを示しているだろう。

3　学校段階が上がるにしたがって、将来自分の希望する職業につく方法を調べる子どもが増えているが、その職業につくための努力をしている子どもは、むしろ減っている。職業への関心の高さは必ずしも実際の努力につながっていないようだ。

4　学校段階が上がるにしたがって、将来自分の希望する職業につく方法を調べる子どもが増えており、それと同時に、その職業につくための努力をしている子どもも多くなっている。職業への関心の高さが実際の努力につながっているようだ。

問題 Ⅳ　次の文の＿＿＿にはどんな言葉を入れたらよいか。1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

(1)　他人の住所を勝手に公表することは、法律＿＿＿、認められていない。

1　上　　2　上に　　3　次第　　4　次第に

(2)　あの鳥が日本で見られるのは、11月から3月＿＿＿です。

1　にかけて　　2　をかねて　　3　にそって　　4　をめぐって

(3)　あの日の記憶を＿＿＿ものなら消してしまいたい。

1　消す　　2　消せる　　3　消そう　　4　消した

(4)　収入が減る＿＿＿教育費などの支出は増えていくのだから、節約するしかない。

1　せいで　　2　一方で　　3　おかげで　　4　ことで

(5)　この公園では、季節を＿＿＿美しい花が見られます。

1　除き　　2　問わず　　3　こめて　　4　はじめ

(6)　いったん引き受けた＿＿＿、納得(なっとく)できる仕事をしたい。

1　からといって　　2　からには　　3　かと思うと　　4　かといって

(7)　面接試験では、話し方＿＿＿、服装などにも気をつける必要がある。

1　の反面　　2　としては　　3　に過ぎず　　4　はもちろん

(8)　試合直前の打ち合わせをしようと、選手たちはコーチの＿＿＿集まった。

1　末に　　2　ものに　　3　もとに　　4　際に

(9)　調査結果に＿＿＿、論文を書く。

1　とって　　2　くらべて　　3　もとづいて　　4　ともなって

(10)　今年は気温が高い＿＿＿、冬になってもなかなか雪が降らない。

1　せいか　　2　わりに　　3　くせに　　4　ことか

(11)　そのスポーツクラブは入会金が要らない＿＿＿、わが家から近い。

1　ために　　2　ものの　　3　うえに　　4　ほどの

(12)　かたいあいさつは＿＿＿、さっそく乾杯しましょう。

1　ぬかずに　　2　ぬくものか　　3　ぬきながら　　4　ぬきにして

(13)　あたりが暗くなるに＿＿＿、だんだん眠くなってきた。

1　よって　　2　つれて　　3　向けて　　4　対して

(14)　指示のとおりにやる＿＿＿やったが、いい結果が出るかどうか自信がない。

1　だけに　　2　だけさえ　　3　だけは　　4　だけこそ

(15)　この製品(せいひん)は、アイデア＿＿＿、いろいろな使い方ができます。

1　がちに　　2　ぎみに　　3　限りで　　4　次第で

(16)　小さな子どもが真っ暗な穴の中に一人だけ残されていたなんて、＿＿＿だけで涙が出る。

1　想像して　　2　想像しよう　　3　想像しない　　4　想像する

(17)　1人で暮らすように＿＿＿はじめて、家族がどんなにありがたいかがわかった。

1　なって　　2　なれば　　3　なりつつ　　4　ならずに

(18)　ここから200メートルに＿＿＿桜(さくら)の並木が続いている。

1　沿(そ)って　　2　応じて　　3　際して　　4　わたって

(19)　あの二人が結婚(けっこん)したと聞けば、だれ＿＿＿びっくりするよ。

1　さえ　　2　だって　　3　までも　　4　ばかり

(20)　医者には二、三日で治ると言われたが、よくなる＿＿＿ますます悪くなってきた。

1　ところに　　2　ところも　　3　どころで　　4　どころか

問題 V　次の文の＿＿＿にはどんな言葉を入れたらよいか。1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

(1)　2回も同じ間違いをするとは、注意が足りなかったと＿＿＿。

1　言う一方だ　　2　言いっこない

3　言わざるをえない　　4　言うわけにはいかない

(2)　その人を雇うかどうかは書類だけでは決められないから、結局(けっきょく)は実際に本人に会って判断する＿＿＿。

1　はずがない　　2　にほかならない

3　よりほかはない　　4　というものでもない

(3)　この欠陥を直さないと、重大な事故(じこ)が起こる＿＿＿。

1　ぐらいだ　　2　ところだ　　3　べきである　　4　おそれがある

(4)　こんなところで先生に会うなんて、＿＿＿。

1　思ってもみなかった　　2　思ってもしょうがなかった

3　思わずにはいられなかった　　4　思ってはいられなかった

(5)　同じ値段なら、質がいいほうがたくさん売れる＿＿＿。

1　わけがない　　2　に限る

3　にきまっている　　4　ばかりになっている

(6)　大人のくせに、そんなつまらないことでけんかするのは＿＿＿。

1　子どもっぽい　　2　子どもらしい　　3　子ども向きだ　　4　子どもだらけだ

(7)　寒いなあ。こんなに冷えるのなら、セーターを＿＿＿。

1　持ってきただろうか　　2　持ってくればよかった

3　持ってきてしかたがない　　4　持ってくることは持ってきた

(8)　入学試験が終わった後、兄は毎日＿＿＿。

1　遊びつつある　　2　遊んだままだ

3　遊んでいる最中だ　　4　遊んでばかりいる

(9)　あんなに巨大な建物を大昔の人が造ったとは、不思議としか_____。

1　言いようがない　　2　言うほどではない

3　言ってたまらない　　4　言うにちがいない

(10)　その俳優が大好きなので、ぜひ私に彼へのインタビューを_____。

1　してさしあげませんか　　2　していただけませんか

3　させてくださいませんか　　4　させていただきませんか

問題 Ⅵ　次の文の＿＿＿にはどんな言葉を入れたらよいか。1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

(1)　社長のスピーチ、早く＿＿＿。いつも長くて困るよ。

1　終わろうかな　　2　終わらないかな

3　終わるぐらいだな　　4　終わってしょうがないな

(2)　ときどき家の中がものすごく散らかってしまうことがある。そんなときに限って、＿＿＿。

1　もっと散らかっている　　2　突然客が訪ねてきたりする

3　部屋を片(かた)づけたい気持ちになる　　4　たくさんの人を招待するべきだ

(3)　以前は、月に1回ぐらい美術館に好きな絵を見に行く時間があった。今はそれどころではなく、＿＿＿。

1　仕事に追われる毎日だ　　2　月に2回は行っている

3　絵の人気が下がっている　　4　さらに毎日の生活を楽しんでいる

(4)　学校の勉強が将来役に立つかどうかについて、小学生を対象に調査した。その結果、低学年では肯定的だが、高学年＿＿＿その考えに否定的だった。

1　にしろ　　2　にしても　　3　になっても　　4　になるほど

(5)　山口「就職(しゅうしょく)するんだったら、やっぱり社会的に信用のある大きい会社がいいな。」

田中「そうはいっても、＿＿＿。」

1　小さい会社は給料が安いからね　　2　大きい会社なら、信用があるだろう

3　そういう会社には入るのが難しいよ　　4　そういう会社のほうが信用されるだろう